



# 文理探究科通信

長崎県立猶興館高等学校 第1号 令和6年9月30日発行

令和5年度より、本校に文理探究科が設置されました。文理探究科は大学進学を目指したカリキュラムで、2年生からは希望する進路に応じて人文科学探究コース（文系）と理数科学探究コース（理系）に分かれます。また、大学や企業との連携ではより発展的な最先端分野の研究に触れる他、大学だからこそ経験できる、専門的な機器などを用いた実験を通してより深い学習ができます。探究活動では、問題解決能力を高め、校内での発表会や県大会での発表を通して、レポート作成やプレゼンテーション能力を身につけることができています。

今年度前期（4月～9月）の文理探究科の主な活動を紹介します♪

## 4月 歓迎ラボ

文理探究科の新入生と先輩と一緒に実験などの活動を楽しみ、親睦を深めました。



～生徒の感想～

先輩が優しくサポートしてくれて実験が楽しかったです。先輩と話せたので、どんな先輩がいるのか知ることも出来ました。実験が成功してとても嬉しかったです。

## 5・6月 7千探究発表会(1年)

探究の進め方を学ぶために、プチ探究をし、その成果を発表しました。

～生徒の感想～

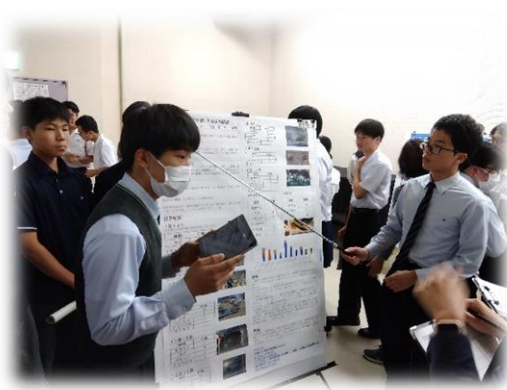
私は「昆虫食を給食に出す方法」を探究しました。昆虫食は見た目や衛生面などに抵抗感をもつ人が多いことがわかった。そのためペースト状にしたり、著名人を昆虫食のCMにだしたり、イメージを払拭する方法を考えました。この探究を通して視覚の情報は印象に残りやすいことがわかりました。



## 6月 県大会

長崎県内の文理探究科（3年は理数科）5校が集まる「理数科課題研究発表大会」の長崎県大会に参加しました。本校の理数科3年生が、2年次に研究した内容を、審査員や他校の生徒の前で堂々と発表しました。

現在の2年生も探究活動を始めていて、その成果を来年の県大会で発表します。来年からは、文理探究科の県大会として、文系分野と理系分野それぞれの県大会を実施するように準備を進めています。



～生徒の感想～

様々な分野の発表を聞いて視野が広がったし、プレゼンテーションの発表方法もとても勉強になりました。また、2年生になって研究をはじめたところだったので、今後の研究の参考になりました。

## 7月 長崎総合科学大学 出前講座(1年)

総合情報学部マネジメント工学コース 准教授 藤原 章様をお招きして、「3分でファンにするプレゼンテーション」について講義を受けました。



～生徒の感想～

相手に伝わりやすいプレゼンの方法や、普段から伝える物事の考え方を知ることが出来た。高校で何度かプレゼンする機会があって、スライドにばかり意識していたけど、プレゼンを置くことや目線、ジェスチャーなどの使い方が大事だと学んだ。

## 7月 長崎国際大学 国際観光科研修(2年)

留学生との交流、名刺交換、子ども遊びや歌やダンス、外国の言葉や文化について学ぶことが出来ました。



～生徒の感想～

留学生との交流や講義を通して、異文化や様々な国の言語に興味を持ち、もっと積極的に国際交流に参加したいと思いました。

## 8月 長崎国際大学 薬学部研修(2年)

「筋肉ってどんな組織？」ということで、ラットの筋組織の切片を作成し、観察した特徴から3種の筋肉(骨格筋、平滑筋、心筋)のどの切片かを考察しました。

～生徒の感想～

普段使えない機器で筋肉の組織切片を作り顕微鏡で見ると、各筋肉の特徴を詳しく見ることができ喜びになった。



## 9月 長崎大学 水産学部研修(1年)

「ふぐの毒について調べる」「魚種の判別」「養殖魚に細菌病を発生させる魚病細菌の検査」の3班に分かれてそれぞれ研修を受けました。中学校や高校で習った知識を確認しつつ、大学の専門的な機器を使って、高校では出来ない実験を経験することが出来ました。



～生徒の感想～

私は物理分野の研修を受け、音響カメラでの魚種の判別をするために遊泳速度など大量の魚のデータが必要だと学んだ。探究活動で大切なことをも沢山学ぶことが出来た。